

公益社団法人 上伊那教育会 第5回 総会

期日：令和6年3月4日（月） 会場：上伊那教育会館講堂

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌『仰望』
- 3 会長挨拶
- 4 信濃教育会第27回教育研究論文教育実践賞受賞研修会
- 5 報告
 - (1)信濃教育会常任委員会 報告
 - (2)信濃教育会臨時総会 報告
 - (3)公益目的事業を行う外部団体等への助成金について
- 6 議事
 - (1)第1号議案「令和6年度上伊那教育会事業計画（案）」の承認に関する件
 - (2)第2号議案「令和6年度上伊那教育会収支予算書（案）」の承認に関する件
 - (3)第3号議案「令和6年度上伊那教育会資金調達及び設備投資の見込み（案）」の承認に関する件
 - (4)第4号議案「上伊那教育会資産運用（案）」に関する件
- 7 協議
 - (1)令和6年度当初の会員募集について
- 8 諸連絡
 - (1)「令和5年度 研究調査部研究のまとめ」について
 - (2)令和6年度教育会リーフレットについて
 - (3)実践事例のアーカイブ化について
 - (4)令和6年度教育会会員増への取り組みについて
 - (5)令和6年度教育関係年間計画について
 - (6)令和6年度教育会各種委員会推薦について
 - (7)令和6年度役員選挙について
 - 役員等候補選出委員の確認
 - 年度当初の選挙事務について
 - (8)令和6年度教科等教育研究会加入について
 - (9)令和6年度会員名簿の提出について
- 9 議長退任挨拶
- 10 閉会の言葉



原 浩範 会長



総会の様子

原 浩範会長 挨拶

代議員の皆様方には、年度末に向かい、大変ご多用の中、第5回総会にご参集いただきありがとうございます。令和5年度も、残すところ1ヶ月余りになりました。各学校では、今年度のまとめと来年度に向けて計画を練っているところだと思います。上伊那教育会でも同様に、本年度のまとめと来年度の構想・準備を進めているところです。本日の総会は、本年度最後の総会となりますので、来年度の事業計画案・予算案などについても審議していただきます。また、会員の入会に向けて工夫している取組について小グループで意見交換していただく時間も取っております。多くの仲間と語り合い学び合うことができるのが、教育会の研修のよさのひとつです。多くの先生方に入会いただけますよう、代議員の先生方のお力添えをよろしくお願いいたします。

これらに先立ちまして、本年度最後の研修として、信濃教育会第27回教育研究論文・教育実践賞の個人の部、グループの部でそれぞれ特選を受賞されました先生方に研究概要について発表していただき、学び合う機会を設けさせていただいております。受賞されました先生方の実践に学びたいと思います。よろしくお願いいたします。

さて、最後の総会ですので、本年度の上伊那教育会の諸事業や研修について若干振り返ってみたいと思います。一言で言いますと、4年間という長きに亘ったコロナ禍というトンネルをようやく抜け出すことができ、新たなスタートを切ることができた一年間であったと思います。5月に新型コロナ

ウイルス感染症が5類に移行したこともあり、4年ぶりに事業を再開したり、会員が顔と顔を見合いながら語り合う研修の機会を数多く取ったりすることができました。それぞれの事業や研修を企画運営していただいた先生方のご努力もあり、コロナ以前の状態にそっくりそのまま戻すのではなく、その事業や研修の本質は何かを見極め、変えるべき点は改善しながら実施していただきました。そのお陰で、参加していただいた皆様方の感想からも、実り多い充実した研修になったことを窺い知ることができ、大変嬉しく思っております。また、平和・いのち・人権をテーマに一年間取り組み、総研学会「仰望の日」には、郷土研究部文学班による「溝上淳一先生の作品」にかかわる発表、安田さんによる「イラクや東日本大震災被災地」にかかわる講演をお聴きし、さらには、満蒙開拓にかかわる人権教育講演会や少年の塔慰霊祭の実施、信濃教育会をバックアップしての能登半島地震の募金など、代議員の先生方のご支援とご協力をいただきながら行うことができました。ありがとうございました。

また、公益社団法人としての上伊那教育会には、これまで述べてきた職能研修に加えて、地域文化の発展等に寄与する役割がありますが、本年度は保護者・地域の皆様方とのかかわりをもつなど、その役割を十分に果たすことができたと思っております。4年ぶりに地域に向けたPRや宣伝を行い、多数の地域一般の皆様方に哲学や文学の講演会や各種研修会、郷土研究部研究発表会などにご参加いただきました。特に、5年ぶりに実施できた夏休み体験スクールでは、多くの子どもさんや保護者の皆様にもご参加いただき、大変好評でした。これからも、代議員をはじめ会員の皆様方の声に耳を傾け、会員の皆様方に参加してよかったと感じていただける事業や研修になるよう、さらに改善を進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

最後になりましたが、本年度計画しました全ての事業や研修を終了することができましたこと、また本年度の教育会テーマ「共に学び、共に育つ～人と人とのかかわりを大切にしながら～」を具現化できましたことを、大変嬉しく思っております。これも、ここにおいてになる代議員をはじめ会員の皆様方のお支えのおかげであると、大変ありがたく思っております。心よりお礼と感謝を申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。

受賞者の紹介と研究概要の発表

原会長から信濃教育会第27回教育研究論文教育実践賞「特選」を受賞された駒ヶ根市立東中学校の仙波 歩先生、箕輪町立箕輪中学校 制服検討委員会の紹介がありました。紹介に続いてそれぞれの研究概要を発表していただきました。発表内容の詳細につきましては、各校代議員に配付した冊子「第27回教育研究論文・教育実践賞 受賞論文」をご覧ください。

<個人の部> 特選

駒ヶ根市立東中学校 仙波 歩 教諭

タイトル： 生徒会が創る「東中 DX 宣言」～主体的で“対話的な学び”をコーディネートする～

<グループの部> 特選

箕輪町立箕輪中学校 制服検討委員会 代表 藤井篤徳 教諭

タイトル： 子どもが主体となる制服検討の取組



報 告

- (1)信濃教育会常任委員会 報告 (原会長)
- (2)信濃教育会臨時総会 報告 (松崎常任)
- (3)公益目的事業を行う外部団体等への助成金について (藤澤事務局長)

議 事

- (1) 第1号議案「令和6年度上伊那教育会事業計画(案)」の承認に関する件
会長から提案、各部長、事務局長から説明がありました。採決の結果、承認されました。
- (2) 第2号議案「令和6年度上伊那教育会収支予算書(案)」の承認に関する件
事務局長から説明がありました。採決の結果、承認されました。
- (3) 第3号議案「令和6年度上伊那教育会資金調達及び設備投資の見込み(案)」の承認に関する件
事務局長から説明がありました。採決の結果、承認されました。
- (4) 第4号議案「上伊那教育会資産運用について(案)」の承認に関する件
事務局長から説明がありました。採決の結果、承認されました。

協 議

令和6年度当初の会員募集について、各校の取組や新たな工夫等を小グループで意見交換しました。以下は、各グループから出された主なご意見です。

- 確実に、一人一人に直接声をかけ、入会を確認する。
- 教科等教育研究会で勧誘してはどうか。研究会の良さで上伊那教育会をアピールしていきたい。
- 新規採用の先生方には少し時間をかけながら教育会の良さを分かってもらう中で勧誘したい。
- 新任の先生の控室にPR動画を流して教育会のことを知っていただいた上で声をかけていく。
- 同じ職能の先生との交流をはじめとして上伊那教育会のメリットを生々の声で伝える。
- 一度断られても「どうしてですか？」と一度はお話ししてみる。人とのつながりを作る中での勧誘が大事ではないかと思う。

発表を受けて、原会長が総括しました。(要旨)

先日、福井大学の松木先生が教師について10の提言をされていた。その中で研修について「教師は一人では育たない。実践を語り合う文化のない学校では育たない。」という提言がなされた。まさにこの教育会も学校と同じことが言える。教育会の活動は、互いの実践・研究を基にしながら互いに語り合う場だと思う。そのような意味からも先生方同士の関わりを大切にしながら共に学び共に自らの力量を高めようとする場により多くの先生方が参加していただけるよう工夫していきたい。今回は一緒に学び合うための仲間を増やすためのアイデアや工夫を出していただいた。それらを生かしていただき、4月からの共に学び合う仲間づくりに取り組んでいただきたい。



グループ討議の様子

諸連絡

- (1) 「令和5年度 研究調査部研究のまとめ」について
- (2) 令和6年度教育会リーフレットについて
- (3) 実践事例のアーカイブス化について
- (4) 令和6年度教育会会員増への取り組みについて
- (5) 令和6年度教育関係年間計画について
- (6) 令和6年度教育会各種委員会推薦について
- (7) 令和6年度役員選挙について
 - 役員等候補選出委員の確認
 - 年度当初の選挙事務について
- (8) 令和6年度教科等教育研究会加入について
- (9) 令和6年度会員名簿の提出について

【竹松常任】
【島尻常任】
【島尻常任】
【松崎常任】
【橋場幹事】
【唐木幹事】
【佐々木常任】

【清水秀幹事】
【藤澤事務局長】

議長退任挨拶

代表して小野議長から
退任の挨拶がありました。



小野岳司議長 春日健二副議長



赤羽 隆 副会長

赤羽 隆副会長 閉会の言葉

年度末のお忙しい中、本年度最後の総会にご参集いただき、ありがとうございました。会の始めに行いました、信濃教育会研究論文では、個人、グループとも上伊那から特選が出て、誇らしい気持ちになりました。発表していただいた東中学校 仙波先生、箕輪中学校 藤井先生、ありがとうございました。

今年度、上伊那教育会は、「共に学び共に育つ ～人と人とのつながりを大切にしながら～」のテーマのもと、全ての事業を成功裡に終えることができました。これも会員に呼び掛けたり、参加しやすいように支えたりのご尽力いただきました代議員の皆様のおかげであると、大変ありがたく思っております。また、小野岳司議長、春日健二副議長には、総会をスムーズに進行していただきました。ありがとうございました。

来年度も、子ども達が、そして私たちが、ワクワクした学びできるよう、集い、語り、高め合う研修を作り上げていきたいと思っております。今年度同様に教育会の諸事業へのご協力をいただけますようお願い申し上げます。

以上、関係する全ての皆様にお礼申し上げ、第5回総会の閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。